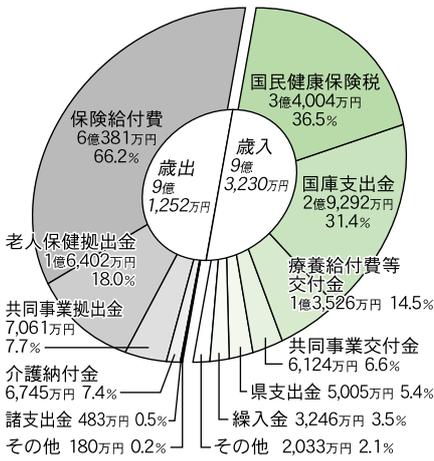


平成18年度 特別会計決算の 概要

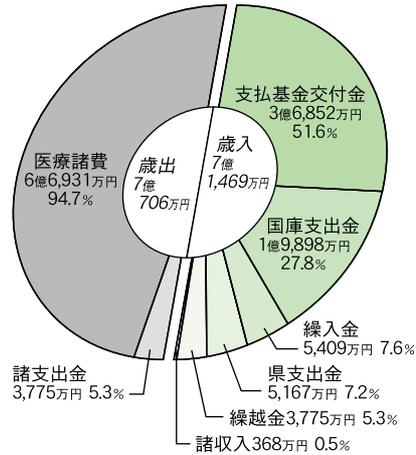
国民健康保険特別会計

高齢化や社会保険から国民健康保険への保険加入者の増加、医療の高度化に伴い、一人当たり費用額など全体に増となりました。



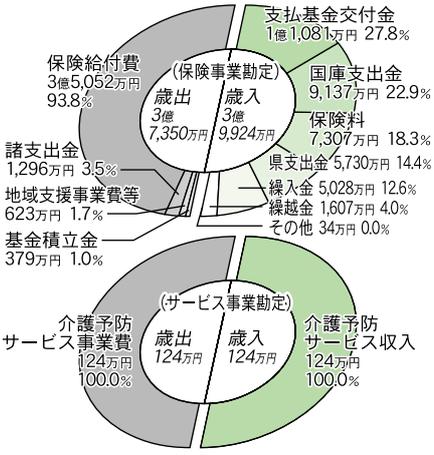
老人保健特別会計

受給年齢を上げる等の改正がありました。高齢化等により、一人当たりの医療費は増となりました。



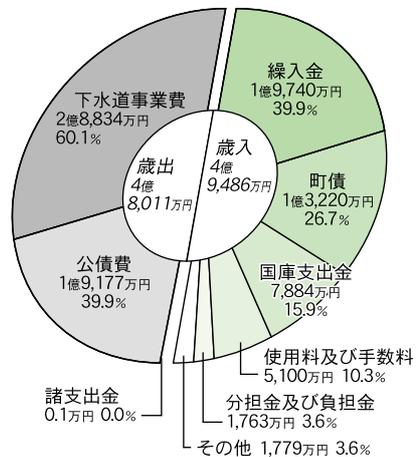
介護保険特別会計

介護認定者が年々増加し、居宅サービス利用者の増加により、決算額全体では増となりました。



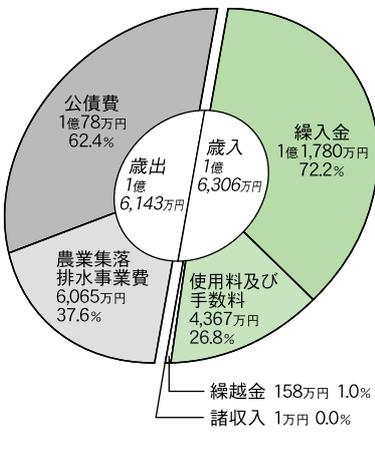
公共下水道事業特別会計

主に江川・新幸谷・小福田地区の管渠整備、環境浄化センター汚泥返送ポンプ及び流量調整槽ポンプ等機械修繕等を実施しました。



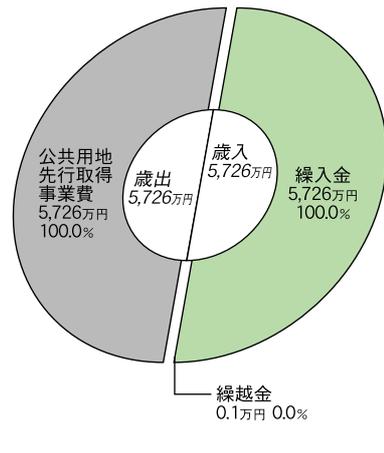
農業集落排水事業特別会計

農業集落排水区域の管渠整備は、完了していますので、主に各水処理センターの維持修繕などを実施しました。



公共用地先行取得事業特別会計

(仮称)五霞町総合運動公園の用地取得費の借入償還などとなっています。



水道事業会計

収益勘定では、水道の給水戸数、給水量が増加しました。資本勘定では、川妻浄水場原水流量計修繕工事、蓄電池及び解媒栓工事、電磁式水道メーター修繕工事を実施しました。

